

加太小学校だより



令和5年
11月30日
No.15



<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/kabuto/>

学習発表を通しての成長

落ち葉が風に舞う季節を迎え、朝晩の肌寒さに冬の足音が聞こえてきます。

先日は、加太秋まつりに多数ご参加いただき、ありがとうございました。午前中の学習発表では、地域の方にお世話になりながら取り組んできたふるさと学習で学んだことを中心にお礼の気持ちを込めて発表しました。学習発表は、必ずしも「学芸会」のような劇発表をしなくてはいけない訳ではありません。ふるさと学習で学んだことをどのようにまとめ、表現するかは学年ごとに違います。子どもたち一人ひとりが考え、学び合い、みんなで創り上げてきました。模造紙やタブレットにまとめたことを発表したり、劇で表現しながらクイズを出題したりするなど、多くの工夫がありました。多くの人の前で発表するのは緊張するものですが、友だちと力を合わせて楽しみながら発表する姿や以前よりも堂々と大きな声で発表できるようになった姿など、成長した姿をたくさん見せてくれました。

また、全校合唱では、亀山市小中音楽会で発表した合唱「翼をください」「君をのせて」をみなさんに披露しました。間近で保護者や地域の方に聴いていただき、温かい拍手をもらえたことは、子どもたちにとって自信になったことと思います。午後の部では、ゲームやものづくりを楽しんだり、自分たちが栽培したもち米やさつまいもを売ったりしました。限られた時間でしたが、お家の方や地域の方とふれあうことができ、子どもたちにとって有意義な一日となりました。

2学期も残すところあと3週間程です。12月は、2学期の学習や生活のまとめの時期でもあります。子どもたちが2学期を振り返って成長や達成感を実感できるよう努めていきます。



児童会が司会・進行



1・2年生 加太の町はかせ



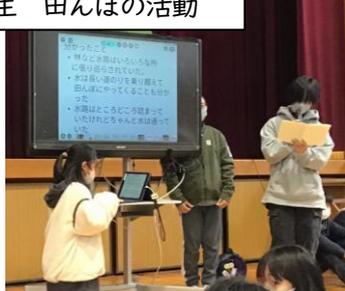
3年生 かんこ梅



サツマイモ・もち米販売



5・6年生 田んぼの活動



人権学習に取り組んでいます

12月4日～12月10日は、「人権週間」です。身の回りの様々な人権問題の解決には、私たち一人ひとりが、自分以外の「誰か」のことでなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて認識を深める必要があります。

学校でも、各学年に応じて人権学習に取り組んでいます。

- <1年生> 「相手への伝え方」を考えたり、「自分の行動や言葉遣い」を振り返ったりすることで、温かい言葉を使うことの大切さについて学習しました。
- <2・3年生> 「子どもの権利条約」を題材にして、子どもにも様々な権利があることやその権利を保障されていない国があることを学習し、「自分たちに何ができるか」「自分たちはどう生きるべきか」について話し合いました。
- <5・6年生> コミュニケーションのすれ違いや思い込みの体験をしたり、絵本「あの子」の話から身の回りの噂について考えたりしました。そして、絵本「あの子」のようなことがあったら、「自分はどうするのか」について様々な考えを交流し合い、自分を振り返りました。

11月の学校風景



～加太小・関小交流会～

加太小学校と関小学校の子ども同士が交流を通じて親睦を深めることを目的に毎年、各学年ごとに交流会を行っています。1回目は、関小学校の2年生が加太小学校へ来校し、体育館で交流会を行いました。子どもたちは、自分たちが考えた遊びのルール説明をしたり、楽しく遊んだりして、充実した時間を送りました。

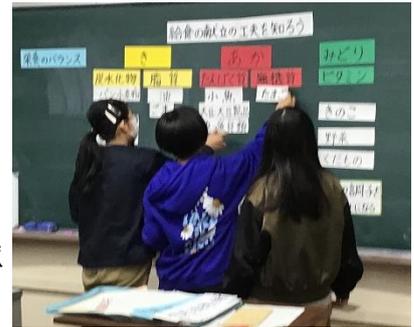
今後、他学年も順次行っていきます。



～食育授業 給食の献立づくりに挑戦～

栄養教諭の先生による食育の授業が行われました。迷いながらもみんなで意見を出し合いながら食品を五大栄養素に分けました。そして、給食の献立の工夫について学習をした後、その工夫を使って給食の献立を作りました。

今後、子どもたちが考えた献立が給食に出る予定です。



～社会見学に行きました～

3年生は、亀山市内めぐり（亀山警察署・亀山市立図書館・亀山市歴史博物館・茶業研究室）へ、5年生は、味の素株式会社と四日市市立博物館へ行きました。現地で実物を見たり、お話を聞いたりして、様々な体験をしながら学びを深めることができました。

亀山警察署で体験



図書館館内見学



茶業研究室で質問



ほんだし入り味噌汁を味見



かつお節の削りたての香りを体験

